

「家ぞくみんなのやくそくごと」

岐阜県揖斐川町立谷汲小学校 2年 ^{のさき}野崎 ^{ふうか}楓禾

さいがいがおこった時に、にげるところは夏休みにラジオ体操をするこうみんかんです。今年のちくのひなんくんれんでも、家ぞくみんなでこうみんかんにひなんしました。

でも、このこうみんかんは、土しゃさいがいのおそれがある、土しゃさいがいけいかいいきにあると、く長さんが教えてくれました。だから、あんぜんだと思ってこうみんかんににげても、さいがいにあってしまうかもしれない。おかあさんに聞いたら、わたしが住んでいる家もさいがいのおそれがあるところでした。

そんなことを聞いてから、雨がたくさんふる夜は、すんでいる家が土しゃで流されてしまうのではないかとドキドキしてなかなかねむれません。るすばんもおちおちできません。

だから、さいがいがあった時にどこににげたらよいのか、家ぞくみんなで話し合い、やくそくごとを決めました。

一、外ににげないで家にいること

一、家の二かいににげること

一、二かいでも山がわではなく道がわのへやににげること

わが家の三かじょうをきめたら、なんだか雨の日でも、おかあさんのいない時でも、あん心しておるすばんができるようになりました。

今年の夏休みに夜しゃが池でんせつ道中まつりに行ってきました。夜しゃが池にすんでいるかみさまのおまつりです。大きなりゅうが出てきて、びっくりしました。夜しゃひめさまはきれいな人でした。

雨がたくさんふると土しゃさいがいがおこるので、りゅうじんさまに、あまり雨がふらないようにおねがいです。かなえてくれるかな。そしたら、みんなあん心しておるすばんができるね。